

欠かせないのは何？ 地政学リスクを考える

米

の価格が引き続きニュースをにぎわせている。昨年より続く価格上昇は今年も止まらず、政府は備蓄米の放出などの対策に乗り出した。2025年4月時点では3年前のおよそ倍の価格で、さらなる対策に注目が集まっている。

ただし、農作物はもともと供給量の変動しやすく価格は安定していない。野菜の価格変動の大きさなどはよく知られるところだが、2004年以降は米の流通は自由化されているため、いずれ起こりうる事態だったとも言える。

大きな話題になるのは米が主食だからだ。例えば、チョコレートはここ数年間で取引価格が3倍以上に上昇している。チョコレートの価格が政治の問題にならないのは、重要性の違いによるものだろう。

マーケットの大きな話題となっている関税を米中対立の1つの側面として解釈する言説も多い。このところ世界の緊張は高まる傾向にあり、報道記事の数から地政学リスクを数値化する地政学リスクインデックスは、現在、ロシアによるウクライナ侵攻前後に近い水準だ。

こういった局面では供給網に注目が集まりやすい。昔からよく言われる食糧やエネルギーだけではなく、産業のコメと呼ばれる半導体や重要鉱物など、社会生活の維持に欠かせないモノは多岐にわたる。また中国で半導体の内製化が進むなど、状況は刻々と変化している。このような世界の大きな変化に合わせた投資を考える場合、具体的な投資先の選定は専門家に任せるのが賢いやり方なのかもしれない。

図表1 食用米の価格の推移



※1 価格には、包装代、運賃、消費税相当額等を含む
 ※2 年産別平均価格(2024年産は、出回りから2025年4月までの速報値)
 (出所)農林水産省の資料をもとに当社作成

図表2 地政学リスクインデックスの推移
(日次、2025年6月2日まで)



※グラフは30日移動平均線
 (出所)同指数のホームページをもとに当社作成

グローバル・ダイナミックチェンジ

追加型投信/内外/株式

日本を含む世界の株式の中から、地政学の観点から各国の国家戦略上重要と判断されるカテゴリーを選定し投資します。

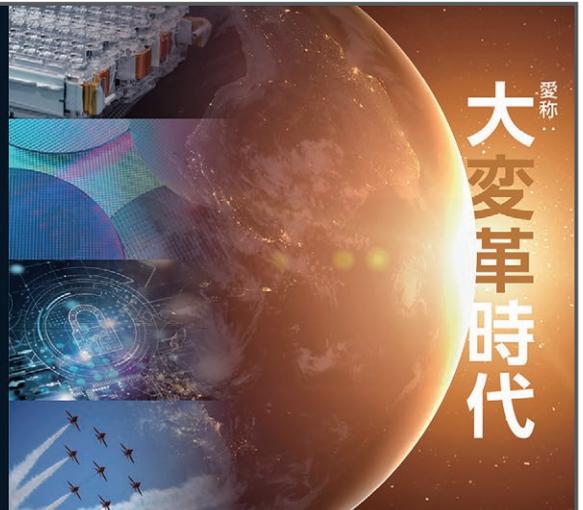
カテゴリー

エネルギー・資源の
安定確保

コア技術の
国内生産化

安全保障

※資料作成時点でのカテゴリーです。将来追加・変更される場合があります。



要称
大変革時代

商品のお申込みにあたっては目論見書等を必ずご確認ください。目論見書等のご請求はお取引店までどうぞ。